

指定管理者制度導入施設 管理運営状況(令和7年度)

[illegible]

指定管理者管理運営状況（令和4年度～令和7年度）

指定管理者管理運営状況

年度	指定管理者	指定管理期間
R7年度	社会福祉法人 滋賀県社会福祉協議会	令和3年4月1日から令和8年3月31日
R6年度		
R5年度		
R4年度		

成果情報	R4	R5	R6	R7	備考
利用可能日数(単位:日)	254	258	256	253	
年間利用人数(単位:人)	2,865	2,568	2,699	2,899	
1日あたり利用人数(単位:人/日)	11.3	10.0	10.5	11.5	
年間収入(単位:円)	55,071,121	51,239,031	52,169,409	53,552,775	
1日あたり収入(単位:円/日)	216,815	198,601	203,787	211,671	

収入・支出実績 (単位:円)	R4	R5	R6	R7	備考
収入①	55,071,121	51,239,031	52,169,409	53,552,775	
施設利用収入	1,107,450	1,119,350	942,000	1,068,300	
指定管理料	53,957,000	50,107,000	51,219,000	52,455,000	
その他収入	6,671	12,681	8,409	29,475	
支出②	55,768,204	47,865,295	57,132,390	44,971,575	
人件費	37,769,860	31,987,143	28,948,784	25,485,741	
施設管理費	9,543,908	9,140,325	9,429,210	8,981,217	
事業費	8,454,436	6,737,827	18,754,396	10,504,617	
収支 ①-②	-697,083	3,373,736	-4,962,981	8,581,200	

モニタリング実施状況（令和7年度）

報告書の別	内 容
年度報告	年次事業報告書（令和8年4月報告）
月例報告	月例業務報告書（毎月報告）
実施調査	令和7年11月、令和8年3月 実施
実地調査等の概要	【令和7年11月】 指定管理者モニタリングマニュアルに基づき、実地調査を実施。 安全の確保、法令等の遵守、公平利用の確保、適切な業務の執行、管理業務の効果の向上を図る取組、適切な維持管理の実施、経費の縮減等の取組、管理業務を適切に実施するための体制等について、書類や職員へのヒアリング等により確認。 管理業務は適正に実施されていることを確認。 【令和8年3月】 令和7年11月と同様に実地調査を実施 管理業務は適正に実施されていることを確認。 【その他】 年次事業報告書、月例業務報告書により、管理業務が適正に実施されていることを確認した。

利用者ニーズの把握

手法・実施時期	①研修満足度調査を実施、②SNS等による情報発信（定例で週1回発信）
実施内容	①研修ごとに参加者へのアンケート調査、②ホームページやInstagramによる情報発信
調査結果	①研修参加者への満足度調査 年間を通じて様々な研修会を行っており、延べ参加者810名に対して研修満足度調査を行った結果、92.0%が満足と回答しており、高い評価を得ている。 ②ホームページやInstagramによる情報発信 令和4年度にホームページを改修以降も、利用者からの声を受けて適宜マイナー改修を行っており、ホームページを活用した問い合わせがあり、令和4年度末に開設した公式Instagramでは、動画を交えて新規展示品の紹介など、利用者により身近に情報を得ていただく機会を増やすことができおり、フォロワー数も少しずつ増加している。

工夫・成果のあった点、運営上の課題

・HP、SNSを活用し、福祉用具センター事業の案内、介護情報、製品情報の発信を行った。

・関連機関や団体等の開催イベントに協力し県北部での普及啓発活動を実施した。

・外部団体、学校からの依頼研修への対応を行った。

・体系的な研修受講を伴う「抱え上げない介護」推進事業において、「抱え上げない介護」推進事業所は16か所から18か所に増加した。

・テクノロジーを活用した福祉用具等、新たなニーズに対応したサービスの提供についても検討し、ICTを活用したコミュニケーション支援に関する協議会と「ICTを活用したコミュニケーション支援研修会」を共催で開催した。

・相談は高齢分野よりも障害福祉分野からの相談が多くなってきている。

・展示場への来場者は、民生委員児童委員協議会を中心に団体見学が多いが来場者総数としては、前年度同様の傾向。